

# 兵庫県営住宅入居申込書

入居申込案内書記載の事項を了承の上、以下のとおり申し込みます。  
 なお、この申込書の記載内容が事実と相違するときは、申込を無効と  
 されても異議のないことを誓約します。 令和 年 月 日

申 込 住 宅 番 号							

整理番号	
------	--

表・裏面とも正確に漏れなく記入してください。  
 記載不備があった場合は無効となります。

※姓と名の間は1文字あけて書いてください。

申 込 者	※フリガナ											現住所種別	1. 持家売却予定（一般） 2. 県営住宅（ <input type="checkbox"/> 現在名義人・ <input type="checkbox"/> 現在同居人）／市町営（ <input type="checkbox"/> 現在名義人・ <input type="checkbox"/> 現在同居人） 3. 公社・公団住宅 4. 民間借家 9. その他（ ）																		
	※氏名												※ <input type="checkbox"/> 資産（預金・有価証券等 1,000万円以上）あり																		
	郵便番号				-			電話番号						勤務先名称			電話番号			-			-								
	住所											勤務先所在地										被災時の住所 (建物所有者 )									
											( 様方)										被災時の住宅種別 1. 持ち家 2. 公営住宅 3. 公社・公団住宅 4. 民間借家 9. その他 ( )										

	フリガナ 氏名	続柄	生年月日 T S H R ・	年齢	性別 男・女	職業 コード	就職年月日 又は (開業年月日)	控除の種類								収入・所得		この欄には 記入しないで ください。
								ひとり親	寡婦	老人扶養	老人配偶	普通障害	特別障害	特定扶養	給与所得	公的年金	所得種類	
入居しようとする者		本人	T S H R ・		男・女		・										給与 事業等 年金	
			T S H R ・		男・女		・										給与 事業等 年金	
			T S H R ・		男・女		・										給与 事業等 年金	
			T S H R ・		男・女		・										給与 事業等 年金	
			T S H R ・		男・女		・										給与 事業等 年金	
別居扶養			T S H R ・		男・女				-	-	-						基礎控除	
			T S H R ・		男・女				-	-	-						万× 控除額(合計) B 万円	人= 万円 総所得(合計) A 円
								諸控除合計 万円										
								収入月額 (A-B) ÷ 12										円

※年齢は募集期間末日現在の満年齢です。  
 ※戸籍上の性別を選択してください。

入籍（予定日）日
年 月 日

注) 赤枠内には、記入しないでください。

住宅に困窮している理由（該当の□に✓印を付けてください（複数回答可））

1.  現在お住まいの民間賃貸住宅・公社賃貸住宅・UR賃貸住宅等の家賃が収入と比較して高すぎる（生活保護受給中の方は、自己負担額（住宅扶助額との差額）がある方）
2.  現在兵庫県内の市町営住宅・他都道府県の公営住宅に居住している
3.  倉庫・事務所など住宅でない建物に居住している
4.  半壊住宅やバラック等に住んでいる
5.  他の世帯と同居している
6.  住宅がないため、親族と別居している
7.  現在の住宅が世帯人員に比して著しく狭く、国が目標とする最低居住水準（下表参照）以下である（現在住居  m<sup>2</sup>）

世帯人数	住戸専用面積	世帯人数	住戸専用面積
1人	25m <sup>2</sup> 以下	4人	50m <sup>2</sup> 以下
2人	29m <sup>2</sup> 以下	5人	56m <sup>2</sup> 以下
3人	39m <sup>2</sup> 以下	6人以上	66m <sup>2</sup> 以下

8.  正当な立退要求を受けているが、立退き先がない（家賃の不払い等自己の責めに帰る場合を除く）
9.  通勤時間が片道90分以上（公共交通機関を利用し、待ち時間を除いた時間）かかる（ 駅～ 駅）
10.  婚約しているが、住宅がないため結婚が延びている
11.  その他客観的にみて、上記のいずれかと同様の理由により住宅に非常に困っている（理由：）

世帯の状況（該当する方のみ□に✓印を付けてください（複数回答可））

若者世帯

1.  新婚世帯（合計年齢80歳未満で婚姻成立後2年以内の夫婦の世帯（婚約・内縁含む））
2.  子育て世帯（中学校を卒業するまでの子供がいる世帯）
3.  若年世帯（合計年齢80歳未満の夫婦の世帯（婚約・内縁含む））
4.  母子・父子世帯（配偶者（婚約・内縁含む）がなく、同居者に20歳未満の扶養親族がいる世帯）
5.  多子世帯（同居者に扶養親族である18歳未満の子が3人以上いる世帯）

高齢・障害者世帯等

- 【高齢者世帯】
6.  60歳以上の方のみの世帯（単身者も含む）
  7.  いずれか一方が60歳以上の夫婦のみの世帯
  8.  60歳以上の方（いずれか一方が60歳以上の夫婦を含む）と18歳未満の児童のみの世帯
- 【障害者世帯】
9.  身体障害者1～4級の方がいる世帯（ 級）
  10.  精神障害者1～3級の方がいる世帯（ 級）
  11.  療育手帳A～B2の方がいる世帯（A  B1  B2）
- 【車椅子常用者世帯】
12.  車椅子常用者がいる世帯

特定世帯

13.  戦傷病手帳の交付を受け、一定の障害がある方がいる者
14.  原子爆弾被爆者の認定を受けている方がいる世帯
15.  中国残留邦人等がいる世帯
16.  海外からの引揚者がいる世帯
17.  ハンセン病療養所入所者等がいる世帯
18.  DV被害者がいる世帯
19.  特定疾患傷病者がいる世帯（国、県の基準により難病と認定された方がいる世帯）（傷病名：）
20.  犯罪被害者等がいる世帯
21.  阪神・淡路大震災の被災者世帯（ 県外在住）

その他

22.  生活保護を受けている世帯

兵庫県営住宅に現在名義人としてお住まいの方のみ（該当の□に✓印を付けてください（複数回答可））

1.  現在の住宅が世帯人員に比して著しく狭く、国が目標とする最低居住水準（「住宅に困窮している理由」欄の表参照）以下である（現在住居  m<sup>2</sup>）
2.  通勤時間が片道90分以上（公共交通機関を利用し、待ち時間を除いた時間）かかる（ 駅～ 駅）
3.  シルバーハウジング・高齢者世帯向特定目的住宅・車椅子対応住宅に申し込む
4.  兵庫県営住宅に居住する親子のどちらかが、介護または被介護のため親子のどちらかの住宅の近くに居住することを希望する  
【介護者・被介護者について（介護・被介護を理由に申し込む方のみ）】  
・相手方の氏名：  
・相手方の続柄： 1.親  2.子  
・相手方の住所：  
・相手方の住宅種別：1.県営住宅（団地名：）  
2.その他
5.  新婚世帯又は子育て世帯を対象に10年の期間に限り入居を許可している住宅に、入居許可日から5年以上居住している（入居許可日： 年  月  日）
6.  現在居住している兵庫県営住宅において建替及び集約の事業が予定されており、募集を停止している
7.  現在居住している借上げに係る兵庫県営住宅において、期間満了までの明渡しを求められている